

# 民藝体験の感想

張釗銘 (チョウショウメイ)

私は鳥取に留学に来て四年になりました。卒業の直前に、この民芸体験ツアーに参加して本当に良かったです。行ったことがあるところもありますが、いろいろな違いがあります。卒業旅行として鳥取の4年間の変化を発見することができ、本当に素晴らしい旅行でした。旅行は2日間あります。3日間の間隔がありますので、たくさんの場所に行っても疲れません。

旅行の初日は倉吉をメインに、上神焼、円形劇場、環翠園などに行きました。まずは、上神焼で陶芸を体験しました。ネットでよく見たことがあり、簡単そうに見えますが、やるには力加減が肝心です。完成品は焼く必要があり、最終的にどうなるかはまだわかりませんが、自分の作品を楽しみにしています。また、たくさんの完成品を見学しました。その完成品は見ても作り方が全然わからないものがいっぱいあって、本当にびっくりしました。

昼に、清水庵で人気がある餅のしゃぶしゃぶを食べました。餅の味は12種類があります。残念ながら、私は味に敏感ではないので、どれも似たような味に感じます。ちなみに、しゃぶしゃぶの汁がおいしかったです。ちなみに、倉吉白壁土蔵群も見て回りました。古いアニメの商店街の感じがします。あまり人がいないし、安いおもちゃなどを販売しています。

午後は再び円形劇場に行きました。フィギュアなどがあまり変化がないですが、今回段ボールで作った工芸品を見学しました。段ボールでモコモコ感を出すのには驚きました。

初日の最後に、環翠園に行きました。日本の伝統的な庭園として残されていて、本当にきれいです

民芸体験ツアーの2日目、再び青谷和紙工房に行きました。今回は和紙の作りだけでなく、できた和紙でランプシェードを作りました。工芸品の見学もしました。展示されている工芸品と比べて、私たちが作ったものは子供っぽいです。中国の製紙術を詳しく知らないのですが、原材料以外はほとんど同じだと思っています。

午後は石谷家住宅に見学に行きました。松で作った庭園で、百年近くの歴史のある国登録名勝です。初日の環翠園より、石谷家住宅のほうがもっと壮大です。昼ご飯もこの近くでかつ丼を食べました。このあたりはレトロな建物ばかりで雰囲気がとてもいいです。

また、杉神社と恋山形駅にも見に行きました。私は白兔神社に行ったことがあって、比較すると杉神社は商業化していないところみたいです。確かに、このあたりの杉の木は大きく、とんでもない神社のように見えました。しかし、観光地との商業化はされていない感じで、自然を尊敬する人しか来ない場所みたいです。

最後に、諏訪酒蔵に行って、試飲をしました。居酒屋でよく飲んだ日本酒は事前に温めましたので、香りはこれほど強くないです。今回試飲した日本酒は柔らかいですが、香りがとても強くて、アルコール度数が高いお酒に負けない香りです。

今回の旅は私の鳥取のお別れツアーとしてとても素敵でした。私もこの旅で職人の大変さを実感しました。このような特別な技術や、古い建物が受け継がれていって、もっと多くの人に知ってほしいと思います。ここで、二日間、私たちを案内してくれた楼さんと西谷さんに心から感謝いたします。



杉神社（文化政策課撮影）



諏訪酒造（文化政策課撮影）